

## 中国法定感染症発病概況 2017年11月

The Japan Research Institute (Shanghai) Solution Co., Ltd.  
リサーチ・コンサルティング部門

### ■発病総数は前月比-10.8%で、例年と同程度発生

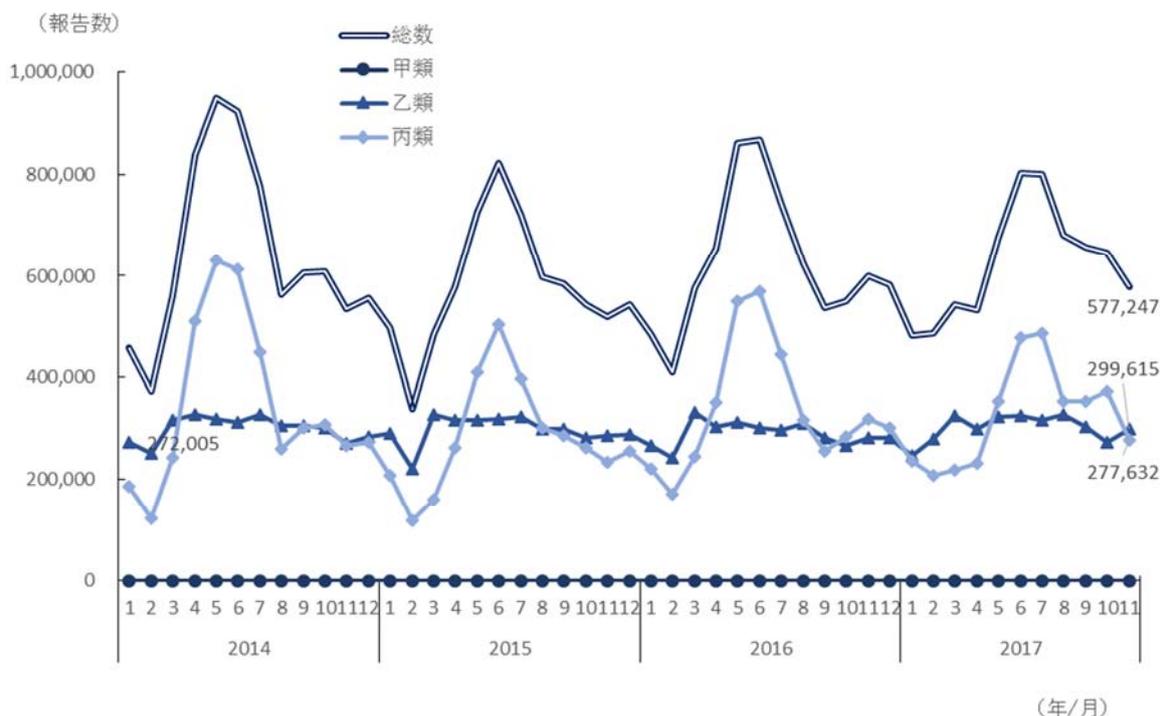
当月発病総数は577,247例であり、前月比-10.8%と減少。過去平均（過去3年の同月および前後月の9カ月平均）比は+3.1%で、過去平均標準偏差（SD）+0.6であり、発病総数自体は例年と同程度。（図表1）

### ■甲乙類は例年より若干多く、丙類は例年と同程度発生

類型（甲乙丙）別\*では、甲類の発生はなし。乙類は299,615例あり、前月比+9.7%。同月比では過去平均比+6.3%、過去平均SD+1.8で例年より若干多い。丙類は277,632例で、前月比-25.7%。同月比では過去平均比+0.0%、過去平均SD+0.0であり例年と同程度。（図表1）

\*）中国では、病気のうち39の感染症を甲類2（ペスト、コレラ）、乙類26、丙類11に分類。2013年11月1日に、乙類であった新型インフルエンザ:A(H1N1)pdm09を丙類のインフルエンザに集約し、乙類に鳥インフルエンザA(H7N9)を追加。2016年1月からは、ウイルス性肝炎の内訳にD型肝炎を追加。（本資料のウイルス性肝炎は、A型、B型、C型、D型、E型、その他肝炎を合算。）

図表1 発病数

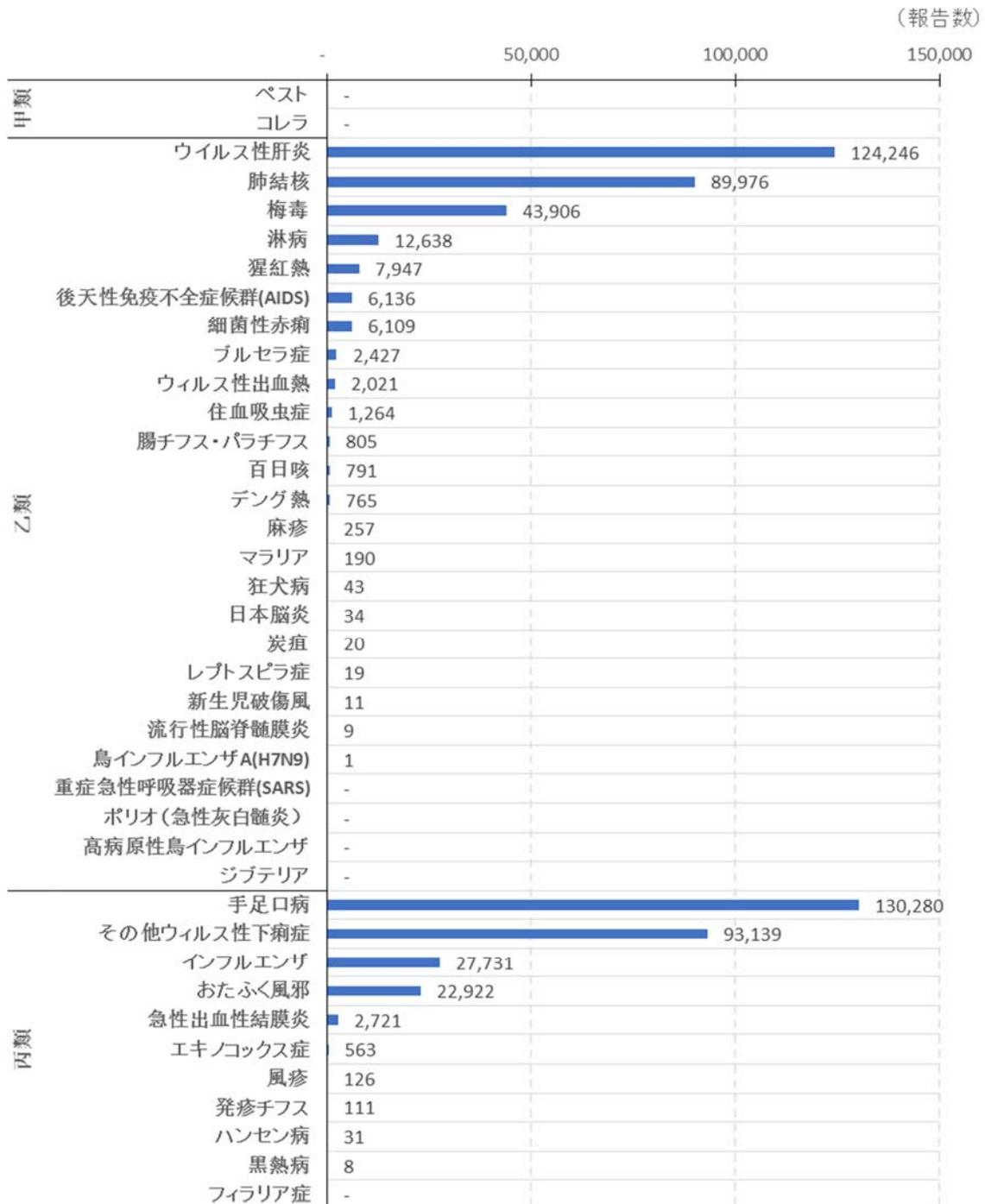


（資料）中華人民共和国国家衛生計画生育委員会「全国法定伝染病疫情概況」を基に日本総研作成

■ 発病最多は先月と同様手足口病だが、総数は例年と同程度

感染症別では、手足口病が130,280例と最も多い。ただし、前月比-50.5%と減少し、過去平均SD-0.7であり総数は例年と同程度。(図表2、図表3)

図表2 感染症別：発病数（当月）  
〈類型別降順〉



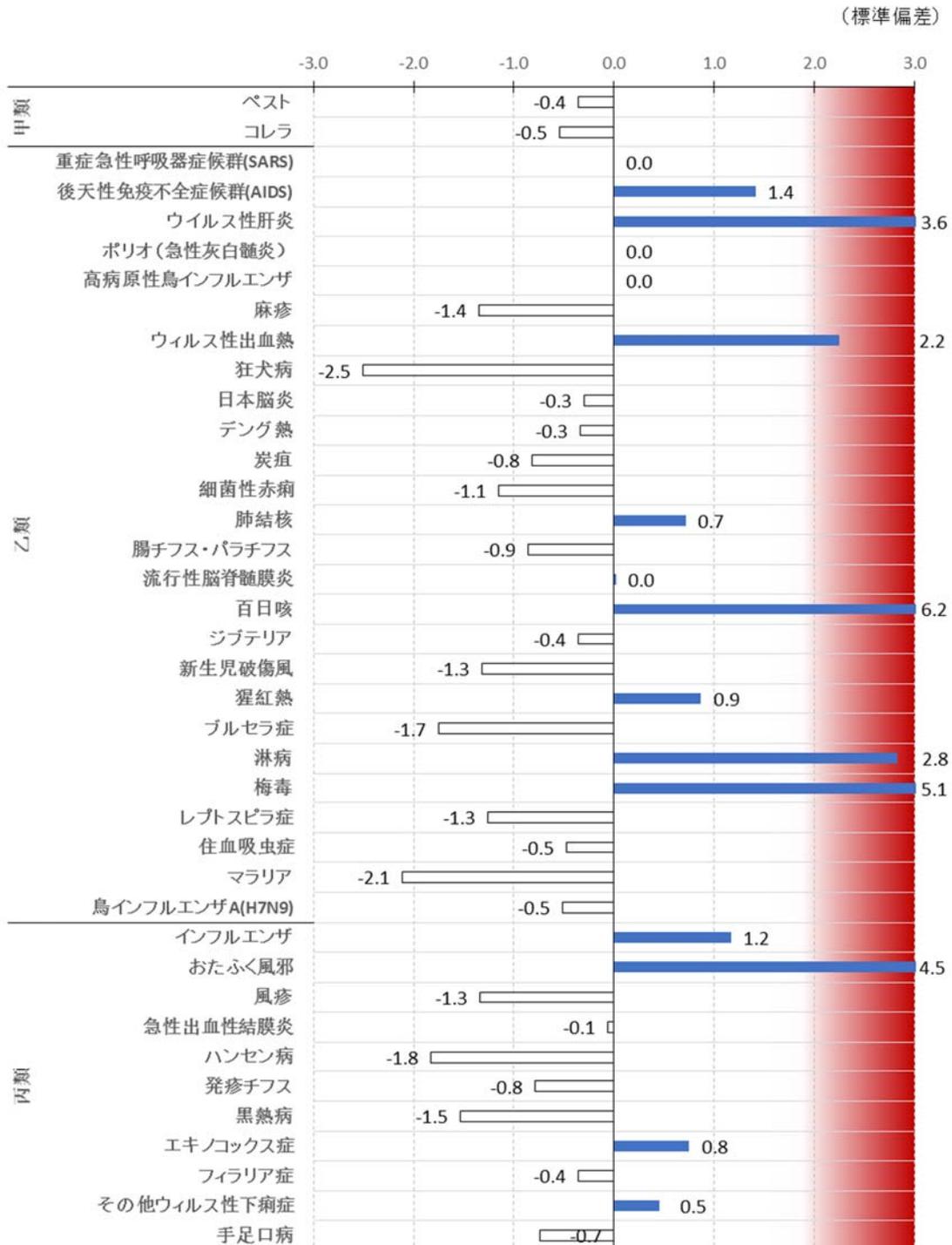
(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会「全国法定伝染病疫情概況」を基に日本総研作成

■例年に比べ非常に多く発生した感染症は 6つ

例年に比べ非常に多く発生（過去平均SDが+2.0以上）した感染症は6つ。（図表3）

図表3 感染症別：過去平均SD（当月）

〈統計記載順〉

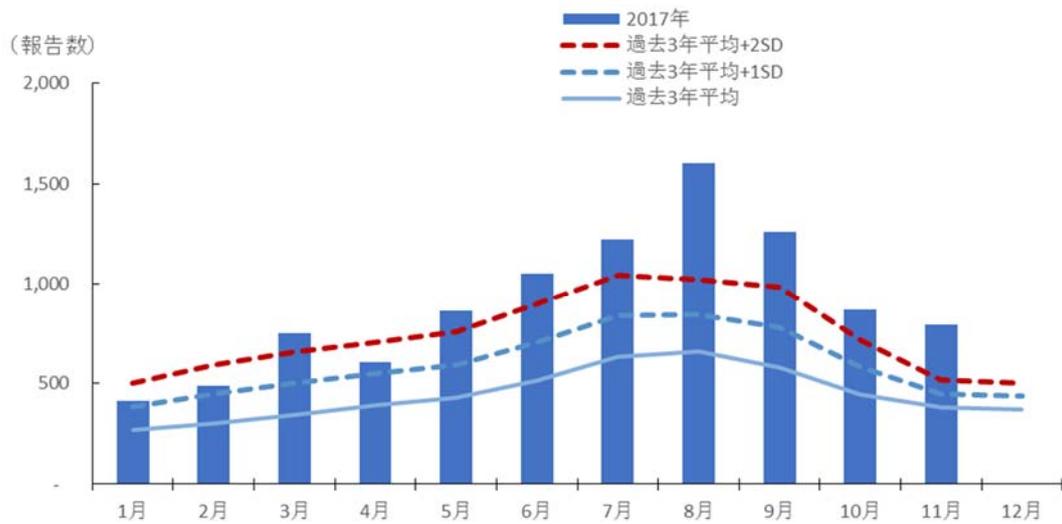


(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会「全国法定伝染病疫情概況」を基に日本総研作成  
(注1) 過去平均は過去3年の同月および前後月の9ヵ月平均 (注2) SD:標準偏差

■百日咳は 7カ月連続で例年より非常に多い

百日咳は791例で前月比+9.0%。しかし、7カ月連続して例年より非常に多く発生している。(図表4)

図表4 発病数(百日咳)

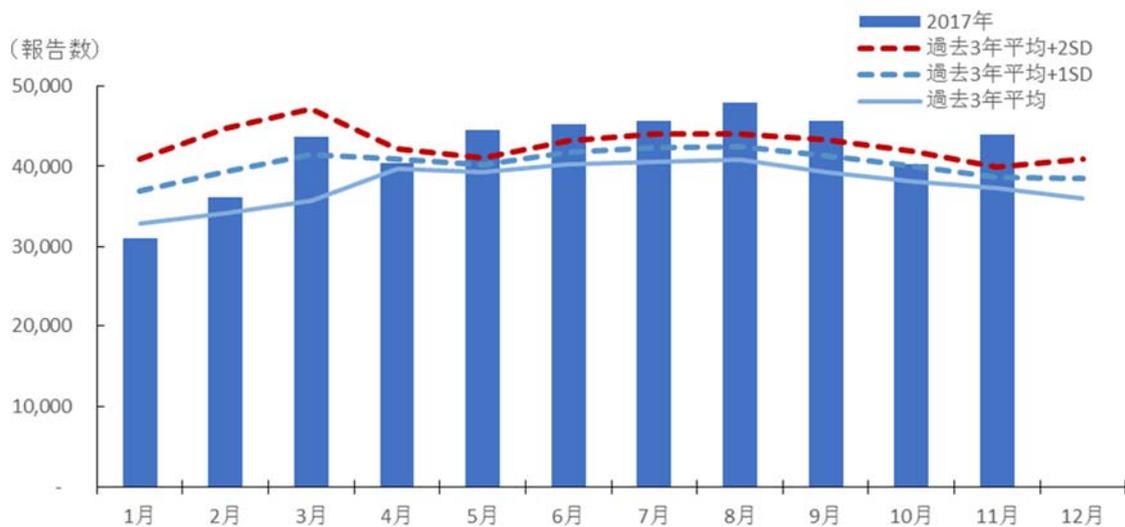


(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会「全国法定伝染病疫情概況」を基に日本総研作成  
(注1) 過去平均は過去3年の同月および前後月の9ヵ月平均 (注2) SD:標準偏差

■梅毒は 2カ月連続で例年より非常に多い

梅毒は43,906例で前月比+9.1%。先月は例年同程度だったが、今月非常に多く発生している。(図表5)

図表5 発病数(梅毒)



(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会「全国法定伝染病疫情概況」を基に日本総研作成  
(注1) 過去平均は過去3年の同月および前後月の9ヵ月平均 (注2) SD:標準偏差

参考：発病統計表(2017年11月)

病名	発病数	病名	発病数
<b>甲乙丙類総計</b>	<b>577, 247</b>		
<b>甲乙類合計</b>	<b>299, 615</b>	<b>丙類合計</b>	<b>277, 632</b>
ペスト	-	インフルエンザ	27, 731
コレラ	-	おたふく風邪	22, 922
重症急性呼吸器症候群(SARS)	-	風疹	126
後天性免疫不全症候群(AIDS)	6, 136	急性出血性結膜炎	2, 721
ウイルス性肝炎	124, 246	ハンセン病	31
A型肝炎	1, 597	発疹チフス	111
B型肝炎	97, 694	黒熱病	8
C型肝炎	20, 883	エキノコックス症	563
D型肝炎	36	フィラリア症	-
E型肝炎	2, 286	その他ウイルス性下痢症	93, 139
未分類型肝炎	1, 750	手足口病	130, 280
ポリオ(急性灰白髄炎)	-		
高病原性鳥インフルエンザ	-		
麻疹	257		
ウイルス性出血熱	2, 021		
狂犬病	43		
日本脳炎	34		
デング熱	765		
炭疽	20		
細菌性赤痢	6, 109		
肺結核	89, 976		
腸チフス・パラチフス	805		
流行性脳脊髄膜炎	9		
百日咳	791		
ジブテリア	-		
新生児破傷風	11		
猩紅熱	7, 947		
ブルセラ症	2, 427		
淋病	12, 638		
梅毒	43, 906		
レプトスピラ症	19		
住血吸虫症	1, 264		
マラリア	190		
鳥インフルエンザA(H7N9)	1		

(資料) 中華人民共和国国家衛生計画生育委員会「全国法定伝染病疫情概況」を基に日本総研作成

本資料は情報提供を目的に作成されたものであり、取引の誘引を意図したものではない。また、2017年12月12日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものであるが、内容に誤りがないことを保証するものではなく、情報の正確性・完全性・網羅性・商用性については、一切の保証をするものではない。

中国法定感染症発病概況 2017年11月

Copyright (C) 2017 The Japan Research Institute (Shanghai) Solution Co., Ltd. All Rights Reserved.